



2019年5月13日

各位

会社名 王子ホールディングス株式会社
(コード番号 3861 東証第1部)
代表者名 代表取締役社長 加来 正年
問合せ先 取締役専務グループ経営委員
コーポレートガバナンス本部長
武田 芳明
(TEL 03-3563-1111)

特別損失（減損損失）及び持分法による投資利益の計上に関するお知らせ

当社は、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結決算において、下記の通り、特別損失（減損損失）及び持分法による投資利益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の連結子会社である王子製紙株式会社の洋紙事業の固定資産に減損の兆候が認められたことから、現在の事業環境を踏まえ、将来の収益見込み等を保守的に見積り、回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として296億円を計上いたしました。

2. 持分法による投資利益

2019年3月29日に公表いたしました三菱製紙株式会社（以下「三菱製紙」）からの第三者割当による新株式の発行に係る払込及び三菱製紙株主からの三菱製紙株式の取得の完了により、三菱製紙が当社の持分法適用会社になったことに伴い、負ののれん相当額を持分法による投資利益に109億円計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記の特別損失（減損損失）及び持分法による投資利益の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上